

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2022年11月9日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	中谷興運株式会社
所在地	〒712-8071 岡山県倉敷市水島海岸通二丁目1番地
代表者役職・氏名	代表取締役社長 中谷 庄吾
担当者連絡先	電話：086-444-4311
	メール：soumu@nakatani.co.jp
ウェブサイトURL	https://koun.nakatani-grp.com/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<ul style="list-style-type: none">岡山県下における国際海上コンテナ輸出入業務のパイオニア企業です。港湾運送事業を中心に倉庫、梱包、製造、介護施設運営まで、多岐にわたる事業を展開しています。創業以来の社是「和と誠実」のもと、人と人とのつながりを大切にすることでお客様との確かな信頼関係を構築するとともに、創意工夫のチャレンジ精神から生まれる発想や想像力を原動力に、新分野へ挑戦し続けています。
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	太陽光発電設備の運用、自社設備・車輛の省エネルギー化によるCO2排出量の削減	・事業におけるCO2排出量削減 目標：25%削減（2022年度対比）
□環境 ✓社会 ✓経済	ワークライフバランス、女性の活躍推進に資する雇用環境の整備	・社員に占める女性の割合の向上 現状：22.5%（2022年3月末） 目標：24%以上（2024年3月末）
□環境 □社会 □経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・新入社員研修にて外部講師による企業同和研修を実施。 ・ハラスメント防止規程に明記し、相談窓口を労務部に設置している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメント防止規程を定め全社へ周知している。 ・顧問社労士によるハラスメント防止研修を毎年開催している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8								16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・勤怠管理システムにて時間外・休日労働を把握している。 ・労務部より各部門へ勤務実績を毎月配信し、長時間労働防止に努めている									8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・毎年「安全衛生方針」を定め全社へ周知している。 ・安全衛生管理組織を中心に、全社で安全への取組を行っている。			3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・全社員を対象にストレスチェックを2016年より毎年実施している。 ・高ストレス者に対し、産業医の面談を推奨している。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・女性活躍推進や高齢者、外国人、障害者雇用を積極的に推進。 ・育児短時間勤務制度の範囲拡大(小学校卒業まで)をはじめ多様な働き方に対応できる職場環境と制度を整備している。 ・岡山県より「おかやま子育て応援宣言企業アドバンス企業」認定					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・各担当業務に必要な免許・資格の取得支援のほか、勤続年数や年代毎に幅広い階層別教育を実施している。				4	5.5				8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・雇用形態によって不合理な待遇差が生じないよう、同一労働同一賃金ガイドラインに基づき、社内諸規則の総点検と整備を実施している。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」認定(2020年以降、継続して認定)			3						8								
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・社内電子決裁システムの導入により、ペーパーレス・脱ハンコを推進している。											11.6	12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・岡山県の「おかやまCOOL CHOICE! 宣言」に参加。クールビズ・ウォームビズを通して節電等を推進している。								7.3					13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・燃料・ガス・電気使用量等から温室効果ガス排出量を把握している。								7.2 7.3				###	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	・特定化学物質、有機溶剤の特殊健康診断を2回/年受診している。			3.9				6.3					11.6	12.4				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6								15			
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9				6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・太陽光発電設備(年間発電量:約1,300kWh)の稼働により、年間72kg相当のCO2 排出量を削減している。								7.2					13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	・名刺やコピー用紙に再生紙を優先的に使用している。											12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・「Gマーク(貨物自動車運送事業安全性評価)」の認定を受けており、トラック運送事業として安全性向上のため環境整備している。 ・国土交通省「ホワイト物流」推進運動に参加し、物流の改善に取り組んでいる。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・グリーンボンド(環境分野への取組みや感染症拡大防止の資金調達のための債権)へ投資している。							6					12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4						9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・毎年海の日に開催される「水島港清掃活動」をはじめ、地域の清掃時活動に積極的に取り組んでいる。 ・自社のみならず近隣企業を対象とした新型コロナワクチンの職域接種を実施。(2021-22年)				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している										8	9	11	12	13				

(様式第4号)

令和6年1月15日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 岡山県倉敷市水島海岸通二丁目1番地

名称： 中谷興運株式会社

代表者： 代表取締役社長 中谷 庄吾

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	太陽光発電設備の運用、自社設備・ 車輛の省エネルギー化によるCO2 排出量の削減	・事業におけるCO2排 出量削減 目標：25%削減 (2022年度対比)	CO2排出量(t-CO2) (2022年度)5262 t-CO2 (2023年度)5427 t-CO2(+3%) *11月末現在の比較
□環境 ✓社会 ✓経済	ワークライフバランス、女性の活躍 推進に資する雇用環境の整備	・社員に占める女性の 割合の向上 現状：22.5% (2022年3月末) 目標：24%以上 (2024年3月末)	・社員に占める女性の割合の 向上 現状：24.3% (2023年11月末)
□環境 □社会 □経済			

(様式第4号)

令和7年1月24日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 岡山県倉敷市水島海岸通二丁目1番地

名称： 中谷興運株式会社

代表者： 代表取締役社長 中谷 庄吾

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	太陽光発電設備の運用、自社設備・ 車両の省エネルギー化によるCO2 排出量の削減	・事業におけるCO2排出 量削減 目標：25%削減 (2022年度対比)	CO2排出量(t-CO2)・11月末現 在 (2022年度)5262 t-CO2 (2023年度)5427 t-CO2(+3%) (2024年度)5590 t-CO2(+6%)
□環境 ✓社会 ✓経済	ワークライフバランス、女性の活躍 推進に資する雇用環境の整備	・社員に占める女性の 割合の向上 現状：22.5% (2022年3月末) 目標：24%以上 (2026年3月末)	・社員に占める女性の割合の 向上 現状：23.8% (2024年11月末) 目標：24%以上 (2026年3月末)
□環境 □社会 □経済			

(様式第4号)

令和8年1月8日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 岡山県倉敷市水島海岸通二丁目1番地

名称： 中谷興運株式会社

代表者： 代表取締役社長 中谷 庄吾

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	太陽光発電設備の運用、自社設備・ 車両の省エネルギー化によるCO2 排出量の削減	・事業におけるCO2排出 量削減 目標：25%削減 (2022年度対比)	CO2排出量(t-CO2)11月末現在 (2022年度)5262 t-CO2 (2023年度)5427 t-CO2(+3%) (2024年度)5590 t-CO2(+6%) (2025年度)5561 t-CO2(+5.5%)
□環境 ✓社会 ✓経済	ワークライフバランス、女性の活躍 推進に資する雇用環境の整備	・社員に占める女性の 割合の向上 現状：22.5% (2022年3月末) 目標：24%以上 (2026年3月末)	・社員に占める女性の割合の 向上 現状：25.2% (2025年11月末) 目標：24%以上 (2026年3月末)
□環境 □社会 □経済			